

気管カニューレの 交換(緊急時)

カニューレ交換は月に 1 回定期的に耳鼻科外来にて行いますが、カニューレが抜けてしまった時や、痰が詰まってしまった時などには交換が必要です。

カニューレが抜けてしまった場合

1. 呼吸器や酸素を使用していて Spo2 値が低下して顔色が悪い場合は手早く行います。
 - 1) 固定バンドと気切ガーゼを外します。
 - 2) 抜けてしまったカニューレを、再挿入します。
 - 3) バギングを行い、酸素飽和度が上昇すること、胸が上がることを確認して下さい。
2. Spo2 値や顔色に余裕がありそうな場合は「カニューレが詰まってしまった場合」を参考に、新しいカニューレで丁寧に行いましょう。

カニューレが詰まってしまった場合

1. 必要物品を用意しましょう
 - 1) カニューレ カフ有・無
メーカー ()
サイズ ()



2) 新しい吸引カテーテルとテープ (挿入困難時に使用)

2. 体勢を整えます

1) 気管切開のケア「首まわりを清潔に保つ方法」と同じです。

3. カニューレをいれましょう

- 1) 手をきれいにします。
- 2) 肩の下にタオルをいれて頭を後屈し、部位が見えやすくなるようにします。
- 3) カフを膨らませている場合、カフが膨らむかカフ用シリンジで空気をいれて試しておきましょう。
- 4) カニューレの先端にカテゼリーをたらしめます。



5) 暴れてしまう時は、タオルで包んだり複数人で行なった方が安全です。



- 6) 鼻口腔の痰を吸引しておきます。
- 7) バンドをはずして、ガーゼをとります。
- 8) 呼吸器や人工鼻を外します。カフがある場合はシリンジでカフを抜いてから気管カニューレを抜きます。

カフを膨らませている場合、カフの空気を抜くときに何CC引けるかを確認しておきましょう。挿入したとき、同じ分量だけ入れます。



- 9) 新しい気管カニューレを挿入します。
- 1 0) 割ガーゼをはさみ、バンドで固定します。
バンドは**指 1 本が入る程度まで**しめます。
- 1 1) カフを膨らます場合はカフ用シリンジで空気をいれます。
- 1 1) カニューレが正しく挿入されていることを確認します。
- (1) 目で確認
- (2) 自発呼吸がある場合：カニューレから呼吸がでることを確認
- (3) 自発呼吸がない場合：呼吸器を装着し、肺全体を聴診。肺全体に空気が入っていることを確認。

必ず日中、耳鼻科外来担当医に電話連絡してください。



「こんなときは・・・」



カニューレが入らない

1. カテゼリーをカニューレにまんべんなくつけて滑りをよくしましょう。
2. 気管孔が縮まっているようなときは新しく開けた吸引カテーテルを気管孔に入れて完全閉塞を防止してください。

*吸引カテーテルが気管に入り過ぎないように、テープでとめましょう。カテーテルにマジックで印をつけておくこともよいでしょう。

***大至急病院に連絡してください**

耳鼻科外来、小児科外来、夜間救急のいずれかに連絡して受診してください。

カニューレ孔から出血した

じわじわした出血であり、1 日中続かなければ大丈夫です。拍動性に大量出血する場合は大至急救急車に連絡してください。